



報道発表資料の配付日時 1月20日(月) 14時30分

発表項目 (行事名)	「とうほく・北海道 新技術新工法 展示商談会」の開催について ～道内から、次世代技術4社を含む、11社が出展～		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部と共に、東北7県と連携し、トヨタ自動車株式会社本社を会場に、自動車関連の展示商談会を開催することとしましたので、お知らせします。</p> <p>この展示商談会は、トヨタ自動車株式会社をはじめとした東海地区の自動車関連企業に対して、北海道・東北の企業等が持つ「新技術・新工法」等を提案し、具体的取引や協力関係の構築を目的に開催するものです。</p> <p>1 開催日時 令和2年1月30日(木) 9:30～17:00 1月31日(金) 9:30～16:00</p> <p>2 場 所 トヨタ自動車株式会社 本館ホール (愛知県豊田市トヨタ町1番地)</p> <p>3 主 催 北海道自動車産業集積促進協議会・(事務局:北海道) とうほく自動車産業集積連携会議 (青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県・新潟県)</p> <p>4 出展者 北海道・東北に事業所を有する企業 106社 うち、道内からは11社 ※添付参照</p>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> <li>道では、自動車生産の拠点化が進んでいる東北地域との連携を進めており、その取組の一つとして、開催しているものです。</li> <li>8道県によるトヨタグループとの展示商談会の開催は、7回目となります。</li> </ul>		

報道(取材) に当たって のお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>商談会前の積極的なお知らせをお願いします。</li> <li>なお、トヨタ自動車株式会社の意向により、本商談会は個別商談会形式並びにトヨタ自動車株式会社内での開催のため、技術情報保護の観点から、会期中の会場並びに会社敷地内における取材は一切ご遠慮させていただきますのでご了承願います。</li> <li>また、商談状況などにつきましては、改めて報道発表します。</li> </ul>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	経済部 産業振興局 産業振興課 (担当者:松浦・青柳) TEL ダイヤルイン 011-204-5323 内線 26-854・26-861
-------------	---

令和2年1月20日

報道機関各位

北海道自動車産業集積促進協議会  
(代表 北海道経済連合会会長 真弓 明彦  
北海道知事 鈴木 直道)

「とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会」の開催について  
(お知らせとお願い)

「とうほく自動車産業集積連携会議（青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県・新潟県）」及び「北海道自動車産業集積促進協議会」では、1月30日(木)・31日(金)、トヨタ自動車株式会社本社 本館ホール（愛知県豊田市）を会場に「とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会」を合同で開催します。

この展示商談会は、トヨタ自動車株式会社をはじめ、トヨタグループ各社並びにトヨタ関連企業に対して、東北・北海道の企業等が持つ「新技術・新工法」等を提案し、具体的取引や協力関係の構築を目的に開催するものです。

つきましては、記事による事前告知について御配慮を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

なお、誠に申し訳ありませんが、本商談会は個別商談会形式であり、技術情報保護の観点から、会期中の会場及び会社敷地内における取材ができませんので御了承願います。

※ おって、開催状況につきましては別途プレスリリースしてお知らせいたします。

記

- 1 開催日時 令和2年1月30日(木) 9:30~17:00  
1月31日(金) 9:30~16:00
- 2 場 所 トヨタ自動車株式会社 本社本館ホール（愛知県豊田市トヨタ町1番地）
- 3 展示内容
  - (1) 次世代モビリティゾーン(CASE、MaaS関連、企業間連携) [16ブース]【新規】
  - (2) ショーケースカーコーナー&「匠の技術」紹介コーナー 【モデルエンジ】
  - (3) 大学・公設試テクニカルシーズコーナー(CASE、MaaS関連) [8ブース]【新規】
  - (4) 一般ブース(自動車に関する革新的な新技術・新工法を展示) [82ブース]
  - (5) 域内大学による技術シーズプレゼンテーション企画 [4大学・6名]【新規】
- 4 備 考 トヨタ自動車株式会社本社 本館ホールでの開催は、一昨年度に続き3回目。トヨタグループ向け商談会としては毎年度開催し、今年で7回目。

照会先: 経済部産業振興局産業振興課  
担 当: ものづくり産業グループ  
松浦・青柳  
電 話: 011-204-5323 FAX: 011-232-2139

## 「とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会」 道内企業出展者

### ■一般展示ブース

展示区分	展示No.	工法	出展者名	提案名	新規性
樹脂成形	1	精密バリ取り	不二電子工業(株) 千歳工場	樹脂成形品の3D自動バリ処理機によるコストダウン	自動車業界希少
鋳造・鍛造等	22	鋳造・機械加工	佐藤鋳工(株)	高品質な鋳物ソライと加工完成品量産化による供給	初適用
表面処理・熱処理	37	熱処理	エア・ウォーター(株)	靱性の高いガス窒化処理技術	独自技術
機械加工	45	機械制御	京浜精密工業(株) 北海道工場	ワンモータによるギア段自動切替装置	世界初
	46	精密切削加工	(株)キメラ	マシニング加工による精密微細加工	初適用
システム・ソフトウェア	75	ソフトウェア	(株)パーナードソフト	AIによる音の監視システム エスカレイド(S-karaid)	日本初
その他	77	スクリーン印刷	(株)セコニック電子 函館事業所	スカッフプレート用 EL薄型面光源	車載搭載 日本初

### ■次世代モビリティゾーン

展示区分	展示No.	工法	出展者名	提案名	新規性
次世代モビリティ	83	手軽なHILS	(株)エクスプローラ	自動運転・EV開発用 手軽なHILSソリューション	日本初
	84	塗布や充填	(株)エスイーシー	新しい耐圧防水技術の次世代自動車への応用	世界初
	90	再生可能エネルギー	スフェラーパワー(株)	車に取付可能な球状太陽電池モジュール	世界初
	91	寒冷地対応	北海道発EV研究開発・利活用プロジェクト	寒冷地対応の超小型電気自動車	自動車業界初